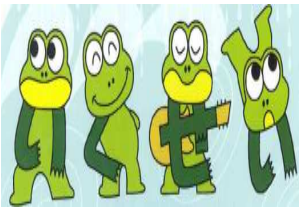
いくせい



岡山市岡山っ子育成局 子育て支援部
地域子育て支援課青少年育成係
岡山市青少年育成協議会広報紙
〒700-8544
岡山市北区大供一丁目１番１号
☎086-803-1609【地域子育て支援課】
☎080-8852-3111【青少年育成協議会】
FAX086-803-1718【地域子育て支援課】

「明るい家庭づくり」作文、ポスター・絵コンクール

本年度も、「明るい家庭づくり」作文、ポスター・絵コンクールに、たいへん多くの応募をいただき誠にありがとうございました。家族の活動や旅行の様子、家族の絆を深める出来事や、家族の生き方から自分を真摯に見つめ、目標や家庭での役割を見出し、励む様子が生き生きと書かれている作品が多く寄せられました。

審査の結果、最優秀賞・優秀賞に選ばれた方々は次のとおりです。おめでとうございます。作品の詳細は、「明るい家庭づくり作品集」を是非ご覧ください。

【 作　文（小学校）】

１年生の部
- 【最優秀】御野小　山田　朱莉
- 【優　秀】浦安小　小川　侑李

２年生の部
- 【最優秀】伊島小　國宗　直史
- 【優　秀】横井小　小林　美和

３年生の部
- 【最優秀】石井小　髙橋　すみれ
- 【優　秀】陵南小　原　琴音

４年生の部
- 【最優秀】御南小　佐藤　光莉
- 【優　秀】高島小　廣岡　侑里

５年生の部
- 【最優秀】浮田小　岩﨑　未来
- 【優　秀】御南小　大饗　にき

６年生の部
- 【最優秀】就実小　岡本　宏大
- 【優　秀】伊島小　瀬戸口　稟奈

【 作　文（中学校）】

１年生の部
- 【最優秀】桑田中　山田　葵
- 【優　秀】竜操中　川島　志乃

２年生の部
- 【最優秀】京山中　中田　七愛
- 【優　秀】御南中　小林　初瑞希

３年生の部
- 【最優秀】山陽学園中　後藤　凛羽
- 【優　秀】市立操山中　林　菜花

【 ポスター・絵 】

小学校低学年の部
- 【最優秀】西大寺小　坪井　咲樹
- 【優　秀】宇野小　五十嵐　詩

小学校高学年の部
- 【最優秀】旭操小　河田　美咲
- 【優　秀】伊島小　中島　愛菜

中学校の部
- 【最優秀】興除中　國定　愛奈
- 【優　秀】岡北中　江木　美咲

応募数

作　文	２，３５７点
ポスター・絵	１６３点
総　数	２，５２０点





《　最終審査会の様子　》

～ 岡山市青少年育成委員の活動 ～

岡山市青少年育成委員は、市長が委嘱・任命した市内の小中学校の教職員各校１名、各地区青少年育成協議会から２～３名で構成されており、各地域の青少年の健全育成に関する活動をおこなっています。

《巡回パトロール》

岡山市青少年育成委員と地域子育て支援課青少年育成係職員で、岡山駅周辺か各地区内の店舗や公園などを巡回し、補導・声かけ活動をしています。



旭東地区巡回パトロー



岡北地区巡回パトロー

《合同補導》

隣接する地区と合同で、岡山市青少年育成委員と地域子育て支援課青少年育成係職員で各地区内の店舗や公園などを巡回し、補導・声かけ活動をしています。



桑田・石井地区合同補導



西大寺・山南地区合同補導

その他にも、各地区内の祭りやイベント等においても、補導・声かけ活動をしていただいています。

《 地区別学警連絡会･中学校部会 》

岡山市教育委員会事務局教育支援課が主催するこの会は、市内各警察署管内別（西・北警察署、中央警察署、東・赤磐警察署、南警察署の４ブロック）で年３回（５月、１１月、２月）開催されます。各中学校、各警察署、健全育成対策室、こども総合相談所、地域子ども相談センター、地域子育て支援課青少年育成係、教育支援課から担当者が参加し、各中学校からの生徒指導上の課題や学校の現状などの情報交換等を中心に実施されます。

また、教育支援課より示されたグループ協議の焦点となる課題について、各学校の現状を基に協議します。第１回は、「ＳＮＳ上のトラブルと関係機関との連携について」、第２回では、「不登校生徒の現認と関係機関との連携について」協議し、各校の現状と課題を出し合いました。最後に、各関係機関から助言や情報提供等があり有意義な連絡会となりました。

第３回は２月に開催される予定です。

各地区育成協議会の活動紹介

～竜操地区青少年育成協議会の取り組み～

竜操地区青少年育成協議会は、４つの専門部（巡回補導・環境浄化・健全育成・広報研修）がそれぞれの役割を担い、地域一体となった活動を展開しています。



◆ 巡回補導部：地域で見守る「育成の日」

「育成の日」には、各小学校区の店舗や子どもの遊び場を巡回しています。昨今は子どもの遊び方も多様化し、直接出会う機会は減ったものの、店舗の方からの聞き取りなど地域との繋がりを大切に見守りを続けています。年度末の「第４回育成の日」には、役員や地域住民による情報交換会を開催。学校と地域の深い結びつきを実感しながら、次年度の活動指針を共有しています。



◆ 環境浄化部：世代を超えた「クリーン作戦」

「竜之口スポーツ広場」や「百間川」でのクリーン作戦を主催しています。地区体育協会主催のロードレース後に実施する「百間川クリーン作戦」には、例年 100 人以上が参加。地域の子どもから高齢者までが力を合わせてゴミを拾います。近年は小中学生に加え、環太平洋大学のボランティア学生との連携も視野に入れ、活動の輪を広げています。

◆ 健全育成部：体験を通じた心豊かな育成

子どもたちの健全な精神を育むため、体験型イベントを企画しています。これまでは音楽サークル「すまいる」を招いたコンサートを開催していましたが、昨年度は竜操中学校 OB が所属する「岡山県フリースタイルフットボール協会」の協力のもと、パフォーマンス観賞と体験会を実施し、大盛況となりました。



◆ 地域総がかりで子どもを育てる地区懇談会

各小学校区で計３回開催された地区懇談会では、「地域総がかりで子どもを育てよう」をテーマにグループ協議を行いました。地域の方々をはじめ、地元の警察官や消防官も交え、それぞれの視点から「子どもたちに何を伝えられるか」を真剣に語り合う、有意義な時間となりました。

麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動

１０月、１１月は「令和８年度岡山県麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止月間です。薬物の乱用は、乱用者個人の健康問題にとどまらず、各種の犯罪の誘因など公共の福祉に計り知れない危害をもたらすものです。一人一人の薬物に関する危険性の認識を高め、薬物乱用の根絶を目指しましょう。

岡山県でも全国同様に高い水準で推移しています。また、３０歳未満の検挙者数が高く、乱用の裾野拡大や低年齢化が懸念されています。

薬物乱用はダメ。ゼッタイ。

★薬物乱用とは、ルールや法律から外れた目的や方法で薬物を使用することをいいます。
★大麻を含む麻薬や覚醒剤などの薬物は、誰かに渡したり、持っているだけでも法律によって厳しく罰せられます。
★危険のない薬物など、ゼッタイにありません！



オーバードーズ（医薬品　過量服薬）

医薬品を、決められた量を超えてたくさん飲んでしまうことを「オーバードーズ（ＯＤ）」といいます。

特に最近、かぜ薬や咳止め薬などを、症状を抑える以外の目的で大量に服用するケースが若者の間に広がっています。

医薬品を本来の目的以外に使ったり、過剰に摂取したりすると、さまざまな健康被害を引き起こしたり、やめられなくなったりするおそれがあります。

岡山市子ども・若者支援機関マップ



岡山市では、子ども・若者育成支援推進法第１９条第１項の規定に基づき、社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者を支援するため、官民の支援機関等によるネットワークとして、「岡山市子ども・若者支援地域協議会」（岡山市子ども・若者応援パートナーズ）を設置しています。

この支援機関マップは、社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者やその家族が、適切な支援機関へつながる最初の一歩を踏み出すきっかけをつくることを目的として取りまとめたもので、令和８年８月１日改定版を作成いたしました。

すでに市内小中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、専門学校及び大学、関係機関等へ配付しています。

不安や悩みを相談された子ども・若者や、その家族の方等への情報提供資料としてご活用ください。